

仕 様 書

1 件名

研究室棟整備事業（建築・機械設備・電気設備工事）

2 事業内容

（1）建築主体工事

建物概要 構 造： 鉄骨造
階 数： 地上 3 階
建築面積： 782.28 m²
延床面積： 1,784.39 m²

各階用途

1 F	生物系研究室（2）、教員室（2）、自主研究室（2）、エントランスホール
2 F	化学系研究室（1）、共同研究室（1）、教員室（2）、自主研究室（1） ゼミ室（1）、ラーニングコモンズ
3 F	電気室、空調機械室、屋上機械置場

（2）機械設備工事

空気調和設備	ビル用マルチエアコン、集中管理機器
換気設備	送風機
自動制御設備	自動制御装置、制御盤
衛生器具設備	洋風大便器（10）、小便器（6）、多目的トイレ
給水設備	受水槽（6 m ³ ）
給湯設備	ガス給湯器
排水処理設備	PH中和槽、公共下水道接続
ガス設備	都市ガス配管

（3）電気設備工事

受変電設備	キュービクル
発動発電機	ディーゼル発電機（260kVA）
電力設備	動力、電灯、コンセント
通信設備	構内情報通信、構内交換設備
その他	拡声設備、監視カメラ、火報設備

(4) その他

- ・エレベーター 1基
- ・外構工事 一式

(5) 図面等（別添ファイルのとおり）

- ・研究室棟 意匠図
- ・研究室棟 構造図
- ・研究室棟 機械設備図
- ・研究室棟 電気設備図

(6) 参考書類

※ 入札参加資格確認通知書により参加資格が有りと通知した者に配布する。

- ・工事費内訳書【建築】（金抜き）
- ・工事費内訳書【機械設備】（金抜き）
- ・工事費内訳書【電気設備】（金抜き）

3 契約書約款

山陽小野田市公共工事請負契約約款のとおりとする。

4 入札条件

- ① 工事中のインフレスライドによる金額変更は基本的に行わないものとする。

5 施工条件

建物の構造及び備品等は、建築工事特記仕様書、新構造設計特記仕様書、機械設備工事特記仕様書、電気設備工事特記仕様書及び図面に基づいた仕様とする。

(1) 一般共通事項

- ① 公共建築工事標準仕様書（建築工事編、機械設備工事編、電気設備工事編）（令和7年度版）に基づき施工する。
- ② 施工時期、施工時間、施工方法、工事車両駐車場、資機材置き場等は本学と協議し、事前に承認を得る。
- ③ 工事安全計画書及び施工体系図は事前に本学に提出する。
- ④ 発生材の処理等はコブリスに登録し、その他関係法令に従い適切な産業廃棄物の処置を行う。
- ⑤ 建築材料等の選定は「評価名簿」によるほか、同等のものとする。
- ⑥ 溶剤は本学に置かず、持ち帰る。
- ⑦ 材料搬入時、必要に応じて受け入れ検査を行い、記録に残す。

- ⑧ 段階毎の立会を本学検査員の元で行う。

(2) 特記事項

- ① 工事車両の学内進入にあたっては、安全確保のため、工事現場の出入口に交通誘導員を配置する。(交通誘導員 210人想定)
- ② 大学が別途発注する実験設備は、研究室棟の屋上及び研究室内に設置するため、実験設備受注業者と工程を調整し、どちらも工期内に完成する。
- ③ 建設予定地内にある既存水道管(φ50)を建物基礎掘削前に移設する。
- ④ 建設予定地から運搬距離約600mの位置にある大学敷地内に残土仮置場及び現場事務所等を想定している。土地の使用は無償とする。
- ⑤ 学内通行者の安全のため、工事の作業エリアは仮囲いを行う。
- ⑥ 学内の行事(入試等)により作業の中止をお願いすることがある。
- ⑦ 大学が別途工事監理業務を発注する。

6 留意事項

- ① 使用材料、作業月間工程表を本学に提出し、事前に承認を得る。
- ② 作業時間は8:30~17:00とし、平日のみの作業とする。やむ得ない場合は、本学と協議する。
- ③ 学内での工事であり、騒音、振動、排出ガスに留意した機器の使用及び施工方法とする。
- ④ 工事に支障となる樹木等の撤去については、事前に計画書を提出し承認を得る。
- ⑤ 外構工事については、事前に計画書を作成し承認を得る。
- ⑥ 火気を使用する場合は事前に報告し、本学の許可を得る。
- ⑦ 本学施設の電源及び水道水を使用する場合は、事前に本学の許可を得て子メーターを設置し、使用量に応じて本学が請求する。
- ⑧ 本工事中に、校舎や設備に損害を与えたり、汚したりしないよう細心の注意を払うものとし、万一損害を与えた場合は受注者において、損害前の状態に復帰する。
- ⑨ 受注者は主任技術者又は監理技術者が安全衛生協議会を設置し、協力業者が、安全衛生責任者、主任技術者、専門技術者を置き工事の安全衛生管理を行う。
- ⑩ 主任技術者又は監理技術者が管理施工する。
- ⑪ 仕様書に記載していない内容については、本学と協議する。

7 工事場所

山口県山陽小野田市大学通一丁目1番1号
山陽小野田市立山口東京理科大学

8 完成の時期

令和9年2月28日までとする。

9 検査受領

完成引き渡しの1週間前までに、工事完了検査を行う。

10 費用負担

- ① 工事・設備の設置（仮設等）に係る運搬費用や設置調整等の費用を含む。
- ② 資材の運搬、操作指導、搬入、設置、接続、性能検査等に係る経費を含む。

11 保証期間

瑕疵保証期間は原則として工事完了引き渡し日より2年間とする。施工者（又は製造者）の責任に属する不良箇所が生じた場合は、本学担当者と連絡のうえ、無料で修理又は改修を行い、良品と取り替えるものとする。また、機器故障の際の一次対応は翌営業日以内とする。2年以内に是正できない場合は、1年間保証期間として延長する。

12 連絡先

公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学
事務局管財部施設管理課

山口県山陽小野田市大学通一丁目1番1号

TEL 0836-88-4501 FAX 0836-88-3510

E-mail kanzai@admin.socu.ac.jp